

アプリで商談申し込み

大垣西濃信金がマッチング支援

大垣西濃信用金庫は、地域の事業者間のマッチングを強化するため、独自のアプリ「だいしん絆プラス」を6月1日にリリースする。デジタル名刺交換機能があり、名刺交換をした相手の企業情報をアプリで確認してビジネスマッチングを申し込むことができる。信用金庫が同様の機能のアプリをリリースするのは全国的にも珍しいという。

(鈴木隆宏)

日程調整もサポート

デジタル名刺交換機能は、スマホに表示したQRコードを読み取ることで非接触で名刺交換ができる。交換の記録も残せる。ビジネスマッチングを申し込むと同金庫の事務局が間に入り、日程調整などをサポートする。

ほかにアプリを使用してある会員の名簿機能や「売りたい」「買いたい」「連携提携」の三つのカテゴリから検索してビジネスマッチングを申し込む機能などがある。10月からは利用している事業者の社員が使えるクーポンの配布や、税理士といった専門家の紹介

デジタル名刺交換機能が付いたアプリ「だいしん絆プラス」の画面＝大垣市恵比寿町、大垣西濃信用金庫本店



機能も追加する。

アプリの利用は同金庫の取引先でつくるだいしん経営者懇話会の会員が対象。利用料は月額千円。

同金庫は2017年にマッチングの専用サイトを開設。より手軽にマッチングができるように独自のアプリを開発した。